



働き方改革の前に、学び方改革だ!

「目的思考」で学びが変わる

千代田区立麹町中学校長・工藤勇一の挑戦



ビジネスパーソンにも大反響! 200万PV突破の人気ウェブ連載をついに書籍化!

首相官邸や国会議事堂にほど近い東京のど真ん中、千代田区平河町にある区立麹町中学校。古くから名門として知られるこの中学の校長になって5年目の工藤勇一氏がいま、日本の教育界を大きく揺さぶり続けている。口ぐせは「目的と手段をはき違えるな」。定期テストや宿題を廃止し、固定担任制をやめて全員が担任になる「全員担任制」を導入。既成概念を打ち破り、ビジネス的な手法をも大胆に導入して、公立中学としては画期的な改革を次々に行っている。ここまでの改革で子どもたちはどう変わったか、また工藤校長が目指すものは何か、校長自身へのインタビューと丹念な周辺取材で解き明かす!



〈本書の内容〉

第1章 世の中まんざらでもない。結構大人って素敵だ!
「話を聞きなさい」なんて指導は、本当は間違っている
教育現場にはびこる「目的と手段の履き違え」
対立は悪じゃない、無理に仲良くしなくたっていいほか

第2章 行政まで動かした改革者の横顔
少年鑑別所に収容された生徒との再会
校則に関するやり取り自体が「時間の無駄」
教育委員会の都合は最後に考えようほか

第3章 「自律」の力を身につけた生徒たち
社会に出たら、何もかも指示されるなんてことはない
決まりごとを否定していくことで、より良いものが生まれる
修学旅行を変えたら、大人顔負けの「企画とプレゼン」が生まれたほか

第4章 保護者も、学校を変えられる
親や先生の言うことばかり聞くようなら、危機感を持ったほうがいい
子どもに劣等感を持たせてはいけな
「学びの機会」を奪わないためにほか

[特別対談]
青野慶久氏 (サイボウズ株式会社 代表取締役社長)
「組織の中で我慢しなさい」という教育はもういらない
木村泰子氏 (大阪市立大空小学校 初代校長)
人の心なんて教育できるものではない

工藤勇一 (くどう・ゆういち)
千代田区立麹町中学校校長。1960年山形県鶴岡市生まれ。東京理科大学卒。山形県・東京都の中学校教諭、新宿区教育委員会指導課長などを経て、2014年4月より現職。現在は安倍首相の私的諮問機関である「教育再生実行会議」の委員をはじめ、経産省「EdTech委員」、産官学の有志が集う「教育長・校長プラットフォーム」発起人など多数の公職についている。

著者: 多田 慎介
1983年、石川県金沢市生まれ。個人の働き方やキャリア形成、企業の採用コンテンツ、マーケティング手法などをテーマに取材・執筆を重ねている。

- 四六判・並製・240ページ ● 定価: 本体 ¥1,500+税
- 電子書籍もあります ● 発刊元: 株式会社ウェッジ



書評・プレゼント・画像の手配など、ご要望がありましたらお気軽にご一報ください!

[お問い合わせ] 株式会社ウェッジ 編集部 飯尾 (いとお) TEL: 03-5280-0535 Mail: iio@wedge.co.jp
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビルディング3階